

研修の様子【概要】

研修名	結集！コーディネーター・担当者研修																								
日時	令和7年6月5日（木）																								
場所	浜田合同庁舎																								
テーマ	～ありたい子どもの育ち、ありたい地域の姿～																								
日程	<table><tr><td>9:30</td><td>9:50</td><td>10:00</td><td>11:10</td><td>11:20</td><td>12:00</td><td>13:00</td><td>14:40</td><td>14:50</td><td>15:00</td><td>15:15</td><td>15:30</td></tr><tr><td>受付</td><td>開講行事</td><td>【講義】 (70M) 講義 60分+質疑 10分</td><td>休憩</td><td>【実践発表】 (40M) 発表 25分+質疑 15分</td><td>昼食休憩</td><td>【交流タイム・情報共有】 (100M) 途中休憩を含む</td><td>休憩</td><td>【情報提供】</td><td>【全体講評】</td><td>閉講行事</td><td></td></tr></table>	9:30	9:50	10:00	11:10	11:20	12:00	13:00	14:40	14:50	15:00	15:15	15:30	受付	開講行事	【講義】 (70M) 講義 60分+質疑 10分	休憩	【実践発表】 (40M) 発表 25分+質疑 15分	昼食休憩	【交流タイム・情報共有】 (100M) 途中休憩を含む	休憩	【情報提供】	【全体講評】	閉講行事	
9:30	9:50	10:00	11:10	11:20	12:00	13:00	14:40	14:50	15:00	15:15	15:30														
受付	開講行事	【講義】 (70M) 講義 60分+質疑 10分	休憩	【実践発表】 (40M) 発表 25分+質疑 15分	昼食休憩	【交流タイム・情報共有】 (100M) 途中休憩を含む	休憩	【情報提供】	【全体講評】	閉講行事															
内容	【講義】「地域と学校がつながる先にあるもの」 講師：一般社団法人コムスクエひめ代表理事 西村 久仁夫 氏 ■地域学校協働活動推進委員等が目指すことは？ → 人づくり・地域づくり ■コーディネーターする人 → 「人と人」「学校と地域」をコーディネート（つなぐ） ■コーディネーターとしての役割 → “ひと・もの・こと”をつなぐ役割 学校側の思いを理解し、直接先生と地域を教育活動でつなぐ ↓ ふるさと学習の推進・・・ふるさとへの愛着が育まれる 【実践発表】「雨ニモマケズ風ニモマケズ～わたしは校区の人々との縁をつなぐ営業マン～」 江津市立津宮小学校コミュニティ・スクールコーディネーター 服部 由美 氏 江津市教育委員会 社会教育主事 佐々木 努 氏 ■江津市におけるコミュニティ・スクールコーディネーターの役割 ■コーディネーターとして大切にしていること ↓ ・学校の依頼をボランティアに丸投げしない ・学校からの依頼を地域の活動につなげる ・大人も成長する活動に 【交流タイム・情報共有】「学校×地域～あなたのピースがカギになる～」 「地域と学校の連携・協働で印象に残っている取組について」 アイスブレイク「名刺交換会」 ラベルワーク → グループ交流 【説明】「『結集！しまねの子育て協働プロジェクト』について」 島根県教育庁社会教育課 社会教育主事 若槻 慎也 氏 ※「結集！しまねの子育て協働プロジェクト」パンフレット参照 【全体講評】 共通の目標に向かっていく仲間づくり→今日の縁をつないでネットワークを繋げていく 社会教育の強みは「やってみる！」→できる人ができる時にできることを！																								
受講生の感想 (一部抜粋)	・一つの事業を通して、沢山のねらいがある事、見方がある事、色々な方向から見なければいけないと思いました。 ・「まずは自分が楽しむ」「関わる人を増やす」など活動していく上で必要なキーワードを学ぶことができました。 ・交流タイムでは、共通で関心のある話題を話すことができた。 ・人と人をつなぐことだけがコーディネートではなく、人の想いと想いをつなぐことがコーディネートで大切なことだと再認識しました。 ・学校・家庭・地域の連携を意識して事業を計画・実施していきたいと改めて思った。																								